

9月26日（金）総合的な探究の時間



「総合的な探究の時間」では、2学期から始まったゼミ別の課題研究が本格的に進められています。今年度は、生徒の関心や探究のスタイルに合わせて、論文重視型とフィールドワーク重視型の2つのタイプのゼミに分かれて活動しています。

論文重視型ゼミでは、各自が設定したテーマについて、専門的な論文を読み込みながら先行研究の調査を丁寧に行い、研究の方向性を固めています。

一方、フィールドワーク重視型ゼミでは、地域や社会と関わる実践的な活動が始まりました。教育実践探究ゼミでは、鳥羽小学校を訪問し、小学生と高校生が一緒に行う授業づくりに向けて打ち合わせを行いました。地域文化探究ゼミでは、1学期からの探究内容を継続し、「リデュースで食品ロスをなくす」を目標に、普段なら捨ててしまうキャベツの芯やニンジンの皮を使った「野菜くず発酵スティック」のレシピを実際に調理・試食し、その結果を分析しました。また、放送・デザインゼミでは、デザインツール「Canva」を活用してポスターを制作に挑戦しました。

このように、各ゼミで主体的にテーマを深め、実践と理論の両面から探究を進めています。今後も、それぞれが設定したテーマをもとに、多様な調査・実験・活動を通して探究をさらに深めていく予定です。